

< JBS創立40周年記念 >

Japan Brahms Society 40th Anniversary Spring Concert

# 「仲道郁代 ブラームスを語る」

お話し：「ブラームスを巡って / ベートーヴェン、ショパン、ブラームス」

演奏：

曲目は変更になる場合がございます。

ベートーヴェン / ピアノソナタ 第26番 変ホ長調 Op. 81a <告別>

ベートーヴェン / ピアノソナタ 第29番 変ロ長調 Op. 106 <ハマクヴァー>

ブラームス / 3つの間奏曲 Op. 117

仲道 郁代 ( お話しと演奏 特別ゲスト 桐朋学園大学教授 )

西原 稔 ( 司会と進行 JBS顧問 桐朋学園大学教授、音楽学部学部長 )



© Kiyotaka Saito



仲道郁代 ( ピアノ )

4歳からピアノをはじめ、桐朋学園大学1年在学中に第51回日本音楽コンクール第1位を受賞。多数の受賞を経て、1987年ヨーロッパと日本で本格的にデビュー。温かい音色と叙情性、卓越した音楽性が高く評価され、人気、実力ともに日本を代表するピアニストとして活躍している。これまでに日本の主要オーケストラと共演した他、海外のオーケストラとの共演も数多く、マゼール指揮ピッツバーク響、バイエルン放響、フィルハーモニア管、ズッカーマン指揮 ECO、ブルゴス指揮ベルリン放響、パーヴォ・ヤルヴィ指揮ドイツ・カンマーなどと共演。各地でリサイタルも活発に行っており、近年は「ショパン鍵盤のミ

ステリー」企画、「ベートーヴェン・ピアノ・ソナタ全曲演奏会」「モーツァルト・ピアノ・ソナタ全曲演奏会」などのシリーズが好評のうちに完結した。他にも、彼女の多彩なアイデアや情熱から生まれた企画も多く、子どもたちに音楽との幸せな出会いをして欲しいとスタートした「光のこどもたち」など、魅力的な内容とともに豊かな人間性がますます多くのファンを魅了している。デビュー25周年を迎える2011/2012シーズンは、ベートーヴェンの作品を各地で演奏するとともに、地域と音楽の在り方を提案する活動にも積極的に取り組むこととしている。CDはソニー・ミュージックジャパンインターナショナルと専属契約を結び多数リリース。著作には『ショパン鍵盤のミステリー』(ナツメ社)等がある。またテレビ番組、新聞、雑誌、ラジオなどメディアへの出演も多く、音楽の素晴らしさを広く深く伝える姿勢は多くの共感を集めている。

# 2013年5月26日(日) 2pm

会場 ヤマハ銀座店(7丁目) 6F サロン 90席

チケット 全自由 一般¥6000(会員優先) 学生¥2500(会員限定)

後援 ハンブルク国際ブラームス協会、アメリカブラームス協会  
共催 (株)ヤマハミュージック東京 銀座店 (お問合せ先/JBS)  
主催 日本ブラームス協会 (JBS)

チケット 会員優先のため一般販売の有無は4月の下記HPでお知らせいたします。

HP <http://www3.ocn.ne.jp/~jbs>

お問合せ 日本ブラームス協会 (JBS) 留守 Tel/Fax 03-3990-0611

